

間質性肺炎について

三河乳がんクリニック

緊急時 TEL 0566-91-1037

以下のような症状が見られた場合には、服用を中止し、速やかに治療を受けている医療機関に連絡してください。

□階段を登ったり、少し無理をしたりすると息切れがする。

□空咳（痰のない咳）が出る

□発熱など



間質性肺疾患は、急に重篤化して死亡に至る可能性があるため、早期発見と早期治療が大切です。

*間質性肺炎は約2~3%と報告されています。発症時期は5カ月以内に多く認められますが、6カ月以降でも症状が認められます。

必要に応じて、胸部X線及び胸部CT検査、血液検査を行います。

*下記の疾患があると間質性肺炎になりやすいため注意が必要です。

年齢60歳以上、呼吸機能の低下、酸素投与、既存の肺病変（特に間質性肺炎）、肺手術後、肺への放射線照射、抗悪性腫瘍薬の多剤併用療法、腎障害の存在など